

 評価のポイント**CL-4.リーダーシップとマネジメント能力**
[83-4] 看護職の安全に配慮した労働衛生管理

帰属施設、看護単位において看護職の労働安全衛生を取り巻く業務上の危険（ハザード）要因として、どのような事柄が存在し、それに対してどうすべきかを考えてみてください。

看護職を取り巻く業務上の危険（ハザード）要因について日頃から気にかけているか否かが、まずは重要と考える。そのうえで、仮に気にかけているような危険要因があるならば、それを取り上げて、それに対してどのような行動をすべきかを考察することが期待される。それは、同僚、管理者、組織の何れが対応すべき事柄かも考察し、自身の立場でどのような行動をすべきかを考察することが期待される。